

1 月定例記者会見 市長原稿要旨

はじめに、「^{ながみねこふんぐん}長峰古墳群第 39 号墳から出土した^{てっけん}鉄剣2 口・^{たんけん}短剣2口・ガラス

^{こだま}小玉56点を新たに龍ヶ崎市指定文化財に指定」に関する情報提供です。

指定となったのは、龍ヶ崎市が^{しょぞう}所蔵している「^{てっけん}鉄剣・^{たんけん}短剣・^{こだま}ガラス小玉」です。

龍ヶ崎市歴史民俗資料館で常設展示しており、実物をご覧いただける指定文化財となっております。

これらは3世紀の中ごろに区分される^{こふん}古墳時代初期の^{いぶつ}遺物とされます。今回文化財に指定された^{つるぎ}剣やガラス^{こだま}小玉たちも、西暦2000年からの発掘調査で初めて^ひ日の^め目を見たものであり、歴史のまち・龍ヶ崎を象徴する、歴史のロマンを感じさせてくれる、^{いぶつ}貴重な遺物の一つであります。

この機会に、皆さんには歴史民俗資料館へお越しいただき、龍ヶ崎市の歴史や文化財への関心をさらに深めていただく機会になればと考えております。

次に、「お仕事体験イベント「たつこのワクワクワーク」開催」に関する情報提供です。

子どもたち向け職業体験イベント「たつこのワクワクワーク」が今年も、2月23日(金曜日・天皇誕生日)から3月3日(日曜日)にかけ、本市内の様々な事業所のご協力のもと、開催されます。

「たつこのワクワクワーク」は、若手職員のワーキングの提案を受け、事業化したもので、昨年度、6事業者の協力により、プレ実施いたしました。

その際には定員150人に対し、延べ500人以上の申し込みがあり、参加者の満足度は95%と非常に好評でした。

それをうけ、今年度は、「龍ヶ崎市SDGsパートナー」を中心に14の事業者のご

協力のもと、定員を約 250 人と拡大し、開催するものです。

さらに、お仕事を体験するという側面^{そくめん}から、今年度は、株式会社・新都市ライフホールディングス様のご協力により、市内のショッピング施設「サプラ」で利用できる商品券 500 円分を参加した子どもたちへの報酬として、準備させていただきました。

本市では、まちづくりの方向性を示す最上位計画における、リーディングプロジェクトのひとつとして「子どもの笑顔が続くまちを創る」を掲げており、その実現につながる事業の一つでもあります。

なお、開催初日の 2 月 23 日(金曜日)午後 2 時から龍ヶ崎市立中央図書館で実施する「本はどのように整理されているのかな？ 図書館のお仕事」を取材日として、設定させていただきました。

報道機関の皆様におかれましては、ぜひ、我が街の未来を担う“たつのこ”たちの真剣なまなざし、そして、笑顔を取材いただけますと幸いです。